

# 令和4年度実施事業一覧(NPO公益活動支援事業)

団体名	事業名	事業概要
NPO法人ALL OK	人とペットの防災	ペット飼育者に向けての適正飼育の啓発だけでなく動物が苦手な方も含めた防災活動を通じ「人と動物の共生社会」の実現を目的とする。昨年度は補助金を活用して防災乾物パッククッキングやドックフェスタでの「ペット防災セミナー」を開催。行政との協力体制ができて、全国のネットワーク組織にも参加できた。 前年度の活動の継続、拡大を図るため、ペット同行避難訓練の実施やセミナーの開催、イベントでの啓発活動を実施。
特定非営利活動法人あそびとまなび研究所	みんなのまちの安心安全 防犯・防災 みんなでまもる みんなのまち事業	コロナで壊滅的な「ご近所と一緒に子育て」。 誰もが経験したことのないコロナ時代の子育てを明るくみんなで協力しながら乗り切る工夫を一緒に考える集い場活動として「お散歩防犯」「お散歩防災」活動を行う。 子どもたちを中心に、自分の足で歩きながら、防犯や防災について目の前の仲間たちと一緒に考える取組み。
NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画	虐待予防事業～ポジティブ・ディシプリン普及の課題解決へ向けて	たたかない、怒鳴らない子育て「ポジティブディシプリン」を北九州市内で子育てする養育者が希望したときに参加できる仕組みづくりのために事業に取り組んでいる。昨年度は補助金を活用してポジティブ・ディシプリンの講座を開催し、ファシリテーターの養成を行った。 ①前回の講座受講者が進行役となり実践講座を開催し、トレーナーのフィードバックを受けながらファシリテーターとして習熟を目指す。②課題解決のための調査・研究(グループインタビュー)を実施し、分析・報告書の作成を行う。③事業の報告会を開催し理解者を増やす。
子どもアドボカシーセンター北九州	子どもアドボカシー	子どもの中でもより声を上げづらい環境にある障がい児や社会的養護下の子どもたちへの独立アドボケイト(代弁者)活動を行う。 ①放課後等デイサービス利用児を対象としたアドボケイト活動。②会員及び活動に関心のある市民を対象とした「アドボサロン」の開催。 ③子どもアドボカシー基礎講座の実施。 子どもアドボカシー:子どもの意見が大人の決定に影響を与えられるようにすること。子どもの立場に立って子どもの意見や願いを届けるための理念やスキルを持った人材「子どもアドボケイト」が求められている。
NPO法人フュージョン・フォア	ジャズピアニスト・チャン教授と知的障がい者との音楽交流	マレーシアアプトラ大学音楽科チャン教授(現在鳥取大学に赴任)を招聘し知的障がい者との演奏会を実施。チャン教授の知的障がい者の長所をうまく音楽に取り込む方法を団体として学び、将来的に知的障がい者により一般の人々が感動、感心する音楽を届けることを目指す。 昨年度は北九州市のアーティストの方々の協力により演奏会を実施、知的障がい者の音楽が多くの人々の支持を得ることがわかった。
公益社団法人無人機研究開発機構	未来の種創生事業～ドローンで未来のしごとを体験しよう!～	若手技術者(科学者)育成の第一歩として子どもたちに無人口ボットの楽しさを伝える活動を実施し、未来を担う子どもたちに基礎的・基本的な知識・技術を身につけるきっかけをつくる。 今やテレビで当たり前のように登場するドローンで撮影された映像。そんなドローンはどんな風に未来へつながっていくのかを体験会を実施しみんなで考えていく。博士号をもつ講師による座学を通してドローンの利点や欠点等を学び、ミニドローンを実際に自分で飛ばしてみても子どもたちの想像力を育む。